

品名:犬用伸縮引きひも **用途:散歩用** **この説明書は大切に保管してください。**

安全にご使用いただくために必ずお読みください。
表示について 表示内容を無視して誤った取扱いをした時に生じる
危害や障害の程度を次の表示で説明しています。

△ 警 告 この表示を無視して誤った取扱いをした場合は、人やペットが死亡または重傷を負う可能性が想定される内容が記載されています。

△ 注意 この表示を無視して誤った取扱いをした場合は、人やペットが損害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容が記載されています。

△ 警 告

発火したり、異常動作をしてケガをする恐れがありますので、絶対に分解したり修理・改造しないでください。

ショート・感電の恐れがありますので、水にぬらしたり、ぬれた手でふれることや温湿度の多い場所での使用や保管はしないでください。

電池の使い方を誤ると、電池が液洩し・発熱・破裂したり、ケガや故障の原因となるので、次のことを必ずお守りください。

△ 警 告

●人やペットが電池や破片等を誤飲しないように注意してください。万一、誤飲した場合は各医師に相談してください。●電池のアルカリ液が目に入ったり、皮膚や衣服に付着した場合は、失明やケガ等の恐れがありますので、直ちに多量のきれいな水で洗い流し、各医師に相談してください。●電池は充電・分解・変形・加熱・火に近づけないでください。●電池は④口を正しく入れてください。

●長時間ライトを使用しない場合は、電池を取り出して保管してください。●電池は幼児・子供・認知症の方・ペットのふれない所に保管してください。●電池を交換する際は、交換する電池の注意事項をよく読んで正しくお使いください。

△ 注意

●犬以外には使用しないでください。●事故防止のため、適応サイズ・適応体重以外の犬には使用しないでください。ただし、犬の習性を十分理解したうえで、強く引く場合は適応体重に余裕のある製品を購入して下さい。

●一定の場所にとどめておくためのケイ留には使用しないでください。●本品を正しく使用してください。使用方法の誤りや分解・修理・改造等による事故については、一切責任を負いません。●本体内部にバッテリがありますので、絶対に分解しないでください。ケガや事故の原因になります。

●子供が使用する場合は、必ず大人が立ち会ってください。●本品は消耗品ですので、使用前には必ず点検し、傷みが目立ち始めたら新しい製品に買い替えてください。6ヶ月前後が目安となります。特にリード・ストラップ・スナップ・ロック部は注意してください。●本品は、ベットがかんなり引っかく等すると、切れたり破損したりします。●ストラップはグリップを保持するための補助的な部品です。ケイ留やストラップのみでの使用はしないでください。●かみぐせのある犬には使用しないでください。●犬が嫌がる場合は、無理に使用しないでください。●ヤケドの原因となりますので、リードを巻き取つたり伸ばしたりする場合は絶対にリードを手で持たないでください。また使用の際には、リードが体に当たらないように注意してください。●犬をつけないない状態で、リードを巻き取ると勢いよく巻き戻るため、ケガをする恐れがあります。必ずスナップを首輪・胴輪に取付け、ゆっくりと行ってください。●本品を使用したまま車両等の運転をしないでください。●破損や事故防止のため、リードを伸ばしきった状態で使用しないでください。●使用の際は足下に注意し、足場が不安定な場所での使用はしないでください。●危険な状況にすぐに対応できるよう犬の動きや周囲に注意し、安全な場所以外ではリードを短くしてロックして使用してください。●摩擦等でリードが切れますので、リードが地面や壁等に当たったり、すらりないように注意してください。●破損の原因となりますので、引きすぎたり、落し、衝撃を避けてください。また、砂利等を巻き込まないように注意してください。●本品は防水仕様ではありません。水ぬれには十分注意してください。万一、リードがぬれた場合は完全に乾いてから巻き取つてください。●最後までリードを巻き取つてから保管してください。●火気や水気のそばでの使用や保管はしないでください。●幼児・子供・認知症の方・ペットのふれない所に保管してください。

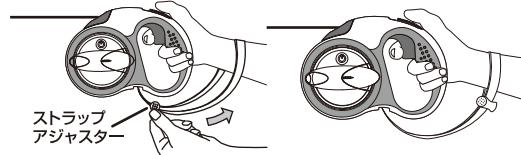
グリップ・ストラップの使用に関して

必ずストラップを正しく装着し、グリップをしっかりと持つください。なお、ストラップは補助的な部品ですので、ストラップのみでの散歩、グリップやストラップでのケイ留、ストラップを引っ張ることは絶対におやめください。

使用時の正しい持ち方

①手首の太さに合せてアジャスターを調整します。

②グリップをしっかりと包むようにして持ちます。



ブレーキ&ロックの方法

①リードの伸縮を止めたい時はトリガーを指で引いてください。

ブレーキをする際は、トリガーをしっかりと引いてください。ブレーキがスペルった状態(カラカラと異音がする状態)で使用すると、破損の原因となります。

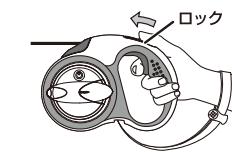


②トリガーを引いた状態でロックを前にスライドさせると、リードの長さ

が完全に固定されます。固定を解除する場合はロックを後ろにスライドさせてください。

※リードの伸縮の際は、ねじれに注意してください。

※リードがもつれた時は、全て出しきってから巻き取つてください。



電池の入れ方について

①電池カバーの「OPEN」部分を押しながら電池カバーをスライドして取り出します。



②電池ボックスの奥側が+極になるように単4形乾電池を入れてください。最後に電池カバーを元に戻してください。



奥側が+極になるように電池をセット。

ライトのつけ方

本体中央のスイッチをしっかりと押してください。ライトが点灯します。もう一度スイッチを押すとライトが消灯します。

ライトを長時間使用しない場合は電池を抜いてください。電池の液洩しや故障の原因となります。

